

経営改善普及事業取組事例集（H24年度）

【企業概要】

業種:サービス業(美容業)
従業員数:1名
支援テーマ・内容:創業支援

【支援に至った背景～経緯】

勤務していた美容院から独立開業。一定の開業資金は準備していたが、資金繰りの円滑化を図るため、設備資金を主に融資の相談で当会議所に来所。

【支援の経過】

- 開業資金として、設備資金を中心に開店初期の運転資金の借入について相談。
- 店舗経営の経験が無く、特に事務的な諸手続きを支援。
- 税務についての知識があまりなく経理処理、決算申告の支援。

【支援のポイント】

- 開業資金について、制度融資を説明。新規開業ということで、金融機関との取引が無く、当所から紹介、あわせて日本政策金融公庫の普通貸付での申込み。については、申込書や添付書類の記入方法を説明、開業計画書の作成を指導。
- 開業にあたり専従者給与や損金繰越など特典のある青色申告申請書等、税務諸手続きについて説明、記入内容を指導。
- 経理について、事業主にパソコンの知識があったので、「会計ソフト」の購入をすすめ、導入設定から日々の記帳から決算・確定申告について指導。

【支援の効果・成果】

- 開業資金に関して、日本政策金融公庫の新規開業資金で予定の資金を調達することができた。
- 経理についての経験は無かったが、熱心に取り組んでいただいたため、源泉、年末調整、平成24年度の決算確定申告をスムーズに提出することができ、会計ソフトを利用することで青色申告特別控除65万円が適用され、節税に役立った。

【今後の支援】

- 経理処理について定期的に確認を行うとともに、毎月の記帳継続相談会への出席や簿記講習会の参加を促し、自計化を支援。
- 新規顧客の開拓やリピーターを増やすための効率的なPRについて支援。

【支援策企業の声】

- 当初、融資の相談で対応いただき、日本政策金融公庫の新規開業資金を利用し、資金面で安心して開業することができた。また、経営全般、特に経理について、商工会議所の勧めもあり、会計ソフトを導入することで、経理処理がスムーズにできた。